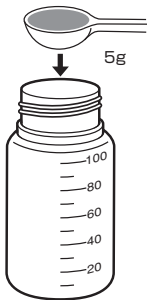


準備するもの（一例）

● 蓋付き 100mL 広口ガラス製容器（5-130-06 規格瓶(広口) No.10）	販売元:アズワン(株)
● ガラス繊維ろ紙（1-3208-02 シリンジフィルター GFφ25mm/1μm）	販売元:アズワン(株)
● パックテスト 遊離シアン（型式:WAK-CN-2）	製造元:(株)共立理化学研究所
● 純水50mL/回 ● メスシリンダー ● はかり ● ビーカー（ろ液回収用） ● 5mLシリンジ	

測り方



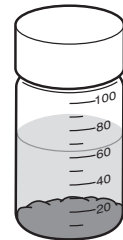
①小礫、木片等のゴミを除いた土壌5gを100mLのガラス製容器に入れます。



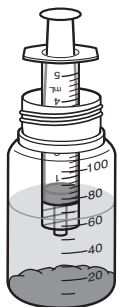
②純水50mLを100mLのガラス製容器に加えます。



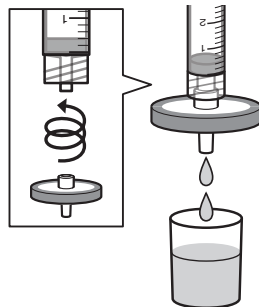
③蓋を閉め、1分間ゆっくり振ります。



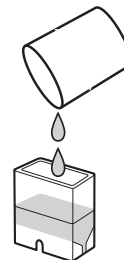
④しばらく放置して、水が澄むまで待ちます。



⑤シリンジに④の上澄み液を5mLほど取り、ろ過し、ろ液を回収します。これを検液とします。



⑥パックテスト遊離シアンを使用して検液中の遊離シアンを測定します。



パックテストに付属の使用法もご参照ください。

なお、パックテスト遊離シアン標準色の数値がそのまま、検液の遊離シアン濃度になります。

注意

- この方法は、「平成15年3月6日 環境省告示第18号 土壌溶出量調査に係る測定方法を定める件」を参考に簡略化したものです。
公定法では、「全シアン」が測定対象ですが、この方法では測定が簡易な「遊離シアン」で代用しています。
また、土壌試料の性状によって溶出量が変動し、公定法と差異が生じる場合があります。
- 産業廃棄物(スラッジ)等の溶出試験にも適用可能です。

